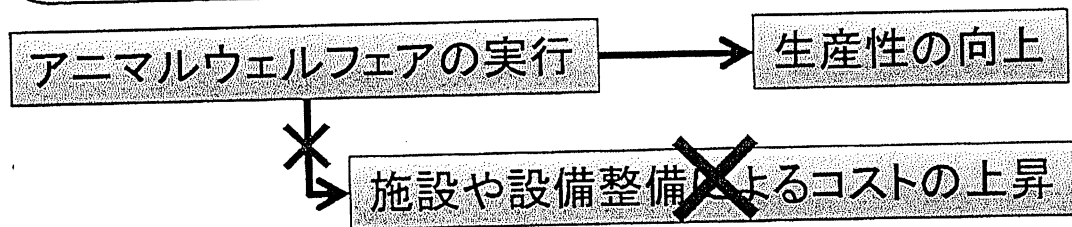


○ アニマルウェルフェアの考え方に対応した家畜の飼養管理指針について

- ・ 家畜へのストレスや疾病等を減らし、家畜の健康によりもたらされる安全・安心な畜産物生産や、家畜の治療費軽減などによる生産性の向上に寄与。
- ・ 欧米を中心に取組が進み、OIE(国際獣疫事務局)においてガイドラインが検討される等、国際的に関心が高まっている状況。
- ・ 我が国においても、平成19年度～22年度に検討会を設け(事務局:(社)畜産技術協会)、アニマルウェルフェアを「家畜の快適性に配慮した飼養管理」と定義し、各畜種毎の飼養管理指針を作成し、普及啓発を行っている。



生産性の向上や畜産物の安全・安心にもつながります

アニマルウェルフェアの考え方に対応した飼養管理(快適性に配慮した家畜の飼養管理)を行うことは、家畜のストレスや怪我、疾病等を減らし、家畜が健康であることによる、安全・安心な畜産物の生産につながるだけでなく、生産者にとっても家畜の能力を引き出し、治療費等のコストの軽減にもなり、生産性の向上につながります。



1 日々の家畜の観察や記録

家畜が快適に飼養されているかどうかを確認するためには、家畜の健康状態を常に把握しておくことが重要です。

そのためには日常の管理の中で家畜をよく観察し、けがや病気の発生予防等に努めることが大切で、健康悪化の兆候や通常と違う行動等が見られた場合には、速やかに適切な対応をとることが重要となります。

2 家畜の丁寧な取扱い

家畜と管理者とが良好な関係を保つことは、日常における家畜のストレスが低減し、快適な生活を確保できるだけでなく、治療や移動の際の作業の省力化や事故等の防止や、良質な畜産物の生産等にもつながります。

3 良質な飼料や水の給与

家畜が健康を維持し、正常な発育等を行うために、家畜の発育段階等に応じた適切な栄養素を含んだ飼料や新鮮な水を与える必要があります。

アニマルウェルフェアに対応した家畜の飼養管理に関する検討会

アニマルウェルフェアに関する国際的な動きに対応するため、我が国の実情を踏まえ、家畜別にアニマルウェルフェアに対応した飼養管理の検討を行う

事業実施期間：平成19年～22年度

推進委員会

(構成) 学識経験者、生産者、消費者、動物愛護団体 等

○目的: アニマルウェルフェアに関する飼養管理の検討及び家畜別飼養管理指針のとりまとめを行う

○活動内容

- ①家畜別分科会の検討への指導及び分科会間の調整
- ②家畜別飼養管理指針の検討

分科会

(構成) 畜種別有識者(生産者、畜産施設業者、学識経験者等)
(畜種) 採卵鶏、豚、ブロイラー、乳用牛、肉用牛、馬

○目的: 飼養管理指針(案)の作成

○活動内容

- ①アニマルウェルフェアに関する飼養管理等のあり方の検討
- ②飼養管理実態調査及び試行試験の実施
- ③飼養管理指針(案)の作成

科学的知見分析グループ

(構成) 学識経験者

○目的: 科学的知見の整理

○活動内容

- ①家畜別の科学的知見に関する情報収集及び分析
- ②取り組む必要のある調査・研究の検討

指導
分科会間の調整

飼養管理指針(案)の提示

科学的知見等の提供

科学的知見等
の提供

科学的知見等
の分析依頼

「アニマルウェルフェアの考え方に対応した家畜の飼養管理指針」の概要

項目	乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	ブロイラー	馬
第1 一般原則	<ul style="list-style-type: none"> 「アニマルウェルフェア」を「快適性に配慮した家畜の飼養管理」と定義。 家畜を快適な環境で飼うことは、生産性の向上に寄与 日々の家畜の観察や記録、家畜の丁寧な取扱い等により、家畜が健康であることが重要。 	<ul style="list-style-type: none"> 「アニマルウェルフェア」を「快適性に配慮した家畜の飼養管理」と定義。 家畜を快適な環境で飼うことは、生産性の向上に寄与 日々の家畜の観察や記録、家畜の丁寧な取扱い等により、家畜が健康であることが重要。 	<ul style="list-style-type: none"> 「アニマルウェルフェア」を「快適性に配慮した家畜の飼養管理」と定義。 家畜を快適な環境で飼うことは、生産性の向上に寄与 日々の家畜の観察や記録、家畜の丁寧な取扱い等により、家畜が健康であることが重要。 	<ul style="list-style-type: none"> 「アニマルウェルフェア」を「快適性に配慮した家畜の飼養管理」と定義。 家畜を快適な環境で飼うことは、生産性の向上に寄与 日々の家畜の観察や記録、家畜の丁寧な取扱い等により、家畜が健康であることが重要。 	<ul style="list-style-type: none"> 「アニマルウェルフェア」を「快適性に配慮した家畜の飼養管理」と定義。 家畜を快適な環境で飼うことは、生産性の向上に寄与 日々の家畜の観察や記録、家畜の丁寧な取扱い等により、家畜が健康であることが重要。 	<ul style="list-style-type: none"> 「アニマルウェルフェア」を「快適性に配慮した家畜の飼養管理」と定義。 家畜を快適な環境で飼うことは、生産性の向上に寄与 日々の家畜の観察や記録、家畜の丁寧な取扱い等により、家畜が健康であることが重要。
第2 飼養管理	① 管理方法	<ul style="list-style-type: none"> 観察・記録の重要性、牛の丁寧な取扱い、牛舎の清掃・消毒の必要性、病気・事故等の措置について整理 除角、断尾の必要性と配慮すべき点を整理 蹄の管理の必要性、控乳、乾乳、分娩時の注意点 	<ul style="list-style-type: none"> 観察・記録の重要性、牛の丁寧な取扱い、牛舎の清掃・消毒の必要性、病気・事故等の措置について整理 除角、去勢、急凍の必要性と配慮すべき点を整理 蹄の管理の必要性、分娩時の注意点 	<ul style="list-style-type: none"> 観察・記録の重要性、豚の丁寧な取扱い、豚舎の清掃・消毒の必要性、病気・事故等の措置について整理 去勢、個体識別の必要性と配慮すべき点を整理 離乳時の注意点 	<ul style="list-style-type: none"> 観察・記録の重要性、鶏の丁寧な取扱い、鶏舎の清掃・消毒の必要性、病気・事故等の措置について整理 	<ul style="list-style-type: none"> 観察・記録の重要性、鶏の丁寧な取扱い、鶏舎の清掃・消毒の必要性、病気・事故等の措置について整理 去勢、個体識別の必要性と配慮すべき点を整理 蹄、歯の管理の必要性、分娩時、離乳時の注意点
	② 栄養	<ul style="list-style-type: none"> 発達段階に応じた飼料と新鮮な水の給与 飼料・水の品質の確保、給餌スペースを確保すること 初乳給与の重要性 	<ul style="list-style-type: none"> 発達段階に応じた飼料と新鮮な水の給与 飼料・水の品質の確保、給餌スペースを確保すること 初乳給与の重要性 	<ul style="list-style-type: none"> 発達段階に応じた飼料と新鮮な水の給与 飼料・水の品質の確保、給餌スペースを確保すること 	<ul style="list-style-type: none"> 発達段階に応じた飼料と新鮮な水の給与 飼料・水の品質の確保、給餌スペースを確保すること 	<ul style="list-style-type: none"> 発達段階に応じた飼料と新鮮な水の給与 飼料・水の品質の確保、給餌スペースを確保すること 初乳給与の重要性
	③ 畜舎	<ul style="list-style-type: none"> 飼養方式（単飼方式、群飼方式、放牧方式）の特徴を整理 構造、飼養スペースについて配慮すべき事項を整理 	<ul style="list-style-type: none"> 飼養方式（つなぎ飼い方式、放し飼い方式、放牧方式）の特徴を整理 構造、飼養スペースについて配慮すべき事項を整理 	<ul style="list-style-type: none"> 飼養方式（単飼方式、群飼方式、放牧方式）の特徴を整理 構造、飼養スペースについて配慮すべき事項を整理 	<ul style="list-style-type: none"> 飼養方式（ケージ方式、平飼い方式）の特徴を整理 鶏舎方式（開放型鶏舎、セウインドウレス鶏舎）の特徴を整理 構造、飼養スペースについて配慮すべき事項を整理 	<ul style="list-style-type: none"> 飼養方式（平飼い方式）の特徴を整理 鶏舎方式（開放型鶏舎、セウインドウレス鶏舎、ウィンドウレス鶏舎）の特徴を整理 構造、飼養スペースについて配慮すべき事項を整理
	④ 畜舎環境	<ul style="list-style-type: none"> 熱環境（暑熱、寒冷時の対策等） 換気の必要性 家畜が飼料の摂取等の行動が行える明るさ、支障なく作業できる明るさの確保 騒音を避けること 	<ul style="list-style-type: none"> 熱環境（暑熱、寒冷時の対策等） 換気の必要性 家畜が飼料の摂取等の行動が行える明るさ、支障なく作業できる明るさの確保 騒音を避けること 	<ul style="list-style-type: none"> 熱環境（暑熱、寒冷時の対策等） 換気の必要性 家畜が飼料の摂取等の行動が行える明るさ、支障なく作業できる明るさの確保 騒音を避けること 	<ul style="list-style-type: none"> 熱環境（暑熱、寒冷時の対策等） 換気の必要性 家畜が飼料の摂取等の行動が行える明るさ、支障なく作業できる明るさの確保 騒音を避けること 	<ul style="list-style-type: none"> 熱環境（暑熱、寒冷時の対策等） 換気の必要性 家畜が飼料の摂取等の行動が行える明るさ、支障なく作業できる明るさの確保 騒音を避けること
	⑤ その他	<ul style="list-style-type: none"> 設備の点検・管理の必要性 緊急時の対応 	<ul style="list-style-type: none"> 設備の点検・管理の必要性 緊急時の対応 	<ul style="list-style-type: none"> 設備の点検・管理の必要性 緊急時の対応 	<ul style="list-style-type: none"> 設備の点検・管理の必要性 緊急時の対応 	<ul style="list-style-type: none"> 設備の点検・管理の必要性 緊急時の対応

注) 下線部は畜種間の相違点